令和7年度 数学科第1学年 シラバス 津市立白山中学校

教科の目標 1

数学的な見方・考え方を働かせ、学習活動を通して、資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数 式化したり、数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付ける。
- (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発 展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学の利点を実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそう とする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

2 評価の組占と内容および評価方法

	観点	内 容	評価の方法
	知識・技能	数量や図形などについての基礎的	・定期テスト
1		な概念や原理・法則などを理解する	・単元ごとに実施する小テスト
		とともに、事象を数式化したり、数	
		学的に解釈したり、表現・処理した	
		りすることができる。	
	思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考	・定期テスト
2		察したり、数量や図形などの性質を	・単元ごとに実施する小テスト
		見いだし統合的・発展的に考察した	・レポートの内容
		り、数学的な表現を用いて事象を簡	•
		潔・明瞭・的確に表現したりするこ	
		とができる。	
	主体的に学習に	数学的活動の楽しさや数学の利点	・小テスト、定期テスト
3	取り組む態度	を実感して粘り強く考え、数学を生	・授業ノート、ワーク、
		活や学習に生かそうとしたり、問題	自主学習ノートの提出
		解決の過程を振り返って評価・改善	授業、グループワークに
		しようとしたりすることができる。	取り組む姿勢
			・ふりかえりシートの内容
			・レポートの内容

3 学習のてびき

使用教材	教科書 :未来へひろがる数学1 (啓林館)			
	ワーク:数学の問題ノート(新学社)			
	プリン	プリント:観点別評価wプリント (新学社)		
		<授業>		
		・疑問に思ったことや分かったことなどを積極的に発表しましょう。		
学習方法	学校 ・先生や仲間の話を静かに聞きましょう。			

		・前向きに問題に取り組みましょう。
	<テスト>	
・学習した内容を教科書・ノート・ワーク・プリントを使って復習し		・学習した内容を教科書・ノート・ワーク・プリントを使って復習しましょ
		う。分からないところや疑問点は先生に聞いてください。
	・自分の理解度に合わせて計画を立てましょう。	
	家庭	・学習した内容をワークで確認しましょう。
		・どこを理解しているのか、理解していないのか分析しましょう。
		・曖昧な所を練習しましょう。

4 年間計画

4 平间前凹		
3 学期制	章	節
4 月		1節 正の数・負の数
5月	1章 正の数・負の数(26)	2節 正の数・負の数の計算
6月		3 節 正の数・負の数の利用 章末問題
	2章	1節 文字を使った式
7 月	文字の式(17)	2 節 文字式の計算
. ,,		章末問題
9 月	3 章	1節 方程式
	う草 方程式(16)	2節 方程式の利用
		章末問題
10 🖽	4章 変化と対応(18)	1 節 関数
10 月		2節 比例
		3節 反比例
		4節 比例,反比例の利用
11 月		章末問題
		1節 直線と図形
	5章 平面図形(18)	2節 移動と作図
12 月		3節 円とおうぎ形
		章末問題
1 月	6 章	1節 立体と空間図形
	空間図形(19)	2節 立体の体積と表面積
2 月		章末問題
	 7章 データの活用(12)	1節 ヒストグラムと相対度数
3 月		2節 データにもとづく確率
		章末問題

令和7年度 数学科第2学年 シラバス 津市立白山中学校

教科の目標 1

数学的な見方・考え方を働かせ、学習活動を通して、資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数 式化したり、数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付ける。
- (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発 展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学の利点を実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそう とする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

2 評価の観点と内容および評価方法

_	観点	内容	評価の方法
	知識・技能	数量や図形などについての基礎的	・定期テスト
1		な概念や原理・法則などを理解する	・単元ごとに実施する小テスト
		とともに、事象を数式化したり、数	
		学的に解釈したり、表現・処理した	
		りすることができる。	
	思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考	・定期テスト
2		察したり、数量や図形などの性質を	・単元ごとに実施する小テスト
		見いだし統合的・発展的に考察した	・レポートの内容
		り、数学的な表現を用いて事象を簡	•
		潔・明瞭・的確に表現したりするこ	
		とができる。	
	主体的に学習に	数学的活動の楽しさや数学の利点	・小テスト、定期テスト
3	取り組む態度	を実感して粘り強く考え、数学を生	・授業ノート、ワーク、
		活や学習に生かそうとしたり、問題	自主学習ノートの提出
		解決の過程を振り返って評価・改善	授業、グループワークに
		しようとしたりすることができる。	取り組む姿勢
			・ふりかえりシートの内容
			・レポートの内容

3 学習のてびき

使用教材	教科書 :未来へひろがる数学2 (啓林館)			
	ワーク:数学の問題ノート (新学社)			
	プリン	ント:観点別評価wプリント (新学社)		
		<授業>		
		・疑問に思ったことや分かったことなどを積極的に発表しましょう。		

学習方法	学校	・先生や仲間の話を静かに聞きましょう。	
		・前向きに問題に取り組みましょう。	
		<テスト>	
		・学習した内容を教科書・ノート・ワーク・プリントを使って復習しまし	
		ょう。分からないところや疑問点は先生に聞いてください。	
		・自分の理解度に合わせて計画を立てましょう。	
	家庭	・学習した内容をワークで確認しましょう。	
		・どこを理解しているのか、理解していないのか分析しましょう。	
		・曖昧な所を練習しましょう。	

4 年間計画

3 学期制	章	節
4 月	1章 式の計算(12)	1節 式の計算
		2節 文字式の利用
5 月		章末問題
	0.77	1 節 連立方程式
6 月	2章 連立方程式(13)	2節 連立方程式の利用
		章末問題
7 月	3章 一次関数(20)	1節 一次関数とグラフ
		2節 一次関数と方程式
9 月		3 節 一次関数の利用
		章末問題
10 月	4章 図形の調べ方(16) 5章 図形の性質と証明(19)	1節 平行と合同
		2 節 証明
		章末問題
11 月		1節 三角形
12 月		2 節 四角形
12 /1		章末問題
1月	G 辛	1節 場合の数と確率
2 月	6章 場合の数と確率(8)	章末問題
	7章 箱ひげ図とデータの活用(7)	1節 箱ひげ図
3 月		章末問題

令和7年度 数学科第3学年 シラバス 津市立白山中学校

教科の目標 1

数学的な見方・考え方を働かせ、学習活動を通して、資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数 式化したり、数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付ける。
- (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発 展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学の利点を実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそう とする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

2 評価の観点と内容および評価方法

		1000000000000000000000000000000000000	
	観点	内 容	評価の方法
	知識・技能	数量や図形などについての基礎的	・定期テスト
1		な概念や原理・法則などを理解する	・単元ごとに実施する小テスト
		とともに、事象を数式化したり、数	
		学的に解釈したり、表現・処理した	
		りすることができる。	
	思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考	・定期テスト
2		察したり、数量や図形などの性質を	・単元ごとに実施する小テスト
		見いだし統合的・発展的に考察した	・レポートの内容
		り、数学的な表現を用いて事象を簡	•
		潔・明瞭・的確に表現したりするこ	
		とができる。	
	主体的に学習に	数学的活動の楽しさや数学の利点	・小テスト、定期テスト
3	取り組む態度	を実感して粘り強く考え、数学を生	・授業ノート、ワーク、
		活や学習に生かそうとしたり、問題	自主学習ノートの提出
		解決の過程を振り返って評価・改善	・授業、グループワークに
		しようとしたりすることができる。	取り組む姿勢
			・ふりかえりシートの内容
			・レポートの内容

3 学習のてびき

使用教材	教科書 :未来へひろがる数学3 (啓林館)			
	ワーク:数学リピート学習(正進社)			
	プリン	プリント:観点別評価wプリント (学宝社)		
		<授業>		
	・疑問に思ったことや分かったことなどを積極的に発表しましょう。			
学習方法	生 学校 ・先生や仲間の話を静かに聞きましょう。			
・前向きに問題に取り組みましょう。		・前向きに問題に取り組みましょう。		

		<テスト>
・学習した内容を教科書・ノート・ワーク・プリントを使って復る		・学習した内容を教科書・ノート・ワーク・プリントを使って復習しまし
	ょう。分からないところや疑問点は先生に聞いてください。	
		・自分の理解度に合わせて計画を立てましょう。
家	庭	・学習した内容をワークで確認しましょう。
		・どこを理解しているのか、理解していないのか分析しましょう。
		・曖昧な所を練習しましょう。

4 年間計画

3 学期制	章	節
4 月	1 章	1節 式の展開と因数分解
5 月	式の展開と因数分解(19)	2節 式の計算の利用
0 /,		章末問題
		1節 平方根
6 月	2章 平方根(16)	2節 根号をふくむ式の計算
ОЯ		3 節 平方根の利用 章末問題
	3章	1節 二次方程式
7 月	二次方程式(13)	2 節 二次方程式の利用
		章末問題
		1節 関数とグラフ
9 月	4章	2 節 関数 y = ax ² の値の変化
	関数 y=ax²(16)	3節 いろいろな事象と関数
		章末問題
10 月		1節 図形と相似
	5章	2節 平行線と線分の比
11 月	図形と相似(25)	3節 相似な図形の計量
11/4		4節 相似の利用
		章末問題
10 🗆	6章	1節 円周角と中心角
12 月	円の性質(10)	2節 円の性質の利用
		章末問題
	7章	1節 直角三角形の3辺の関係
1月	ィ早 三平方の定理(13)	2節 三平方の定理の利用
		章末問題
	8章 標本調査と データの活用(6)	1 節 標本調査
2 月		章末問題
		入試対策
3 月		